

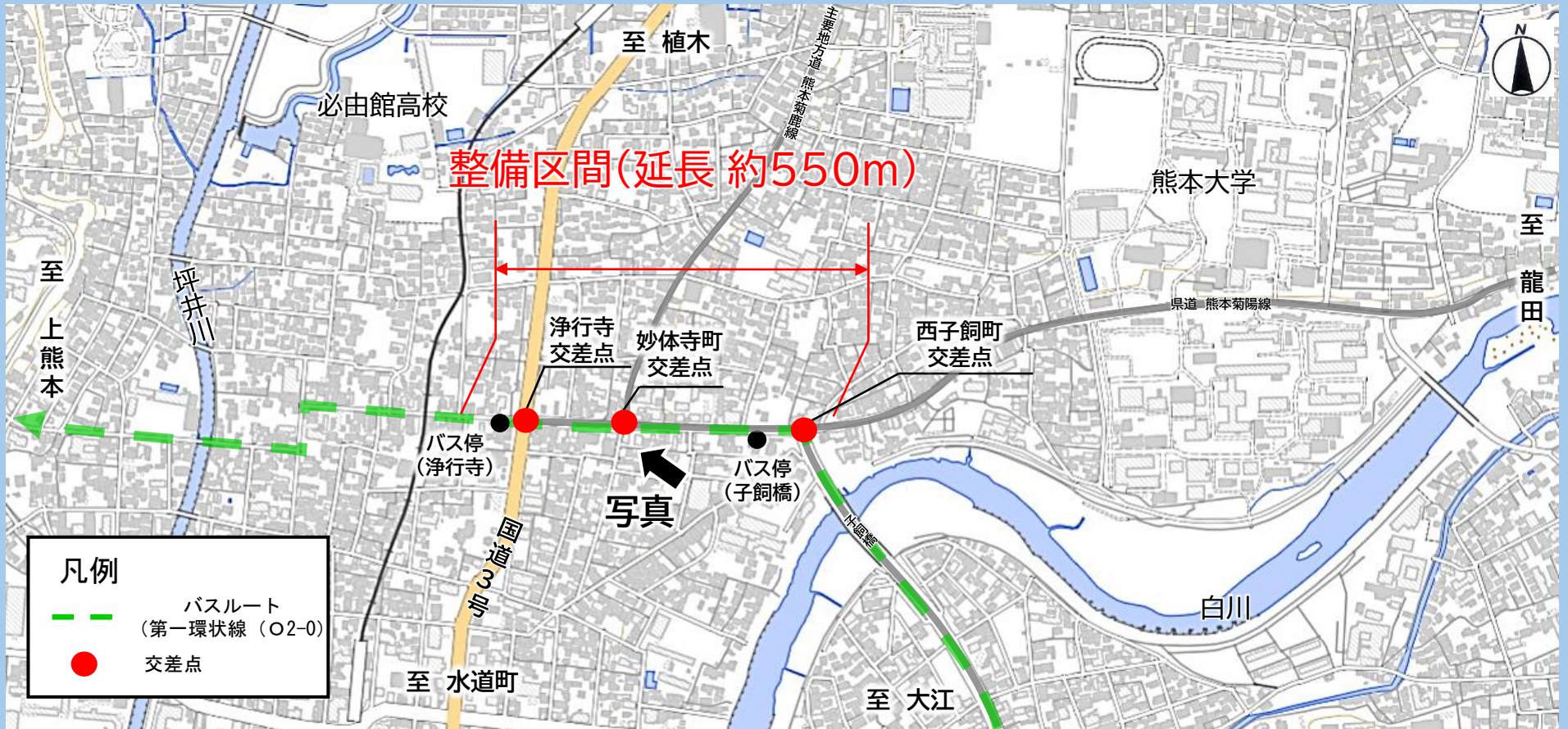
都市計画道路 坪井龍田陳内線の整備効果

■西子飼町交差点及び妙体寺町交差点で最大渋滞長※が短縮しました。

※渋滞長: 赤信号表示時間中に車列に到着した車両が次の青信号で通過できずに残った場合の車列の長さ

■子飼橋バス停から浄行寺バス停の区間で、バスの所要時間が短縮しました。

位置図



電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

開通前後の交通状況

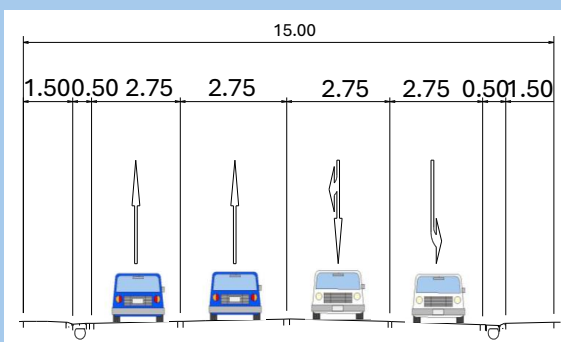
開通前 (R7.3月)



開通後 (R8.5月)

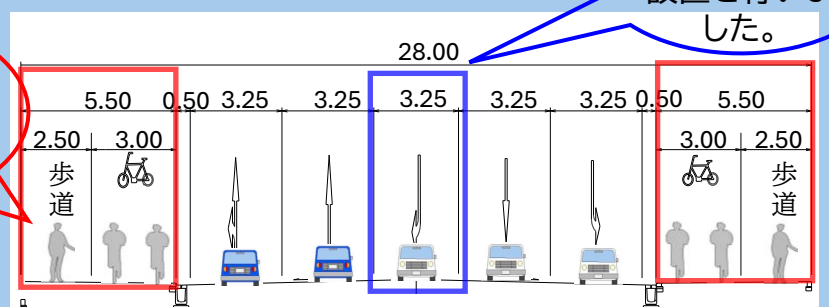


断面図
(浄行寺交差点東側)



歩道を広げ、
自転車道の設置
を行いました。

断面図
(浄行寺交差点東側)



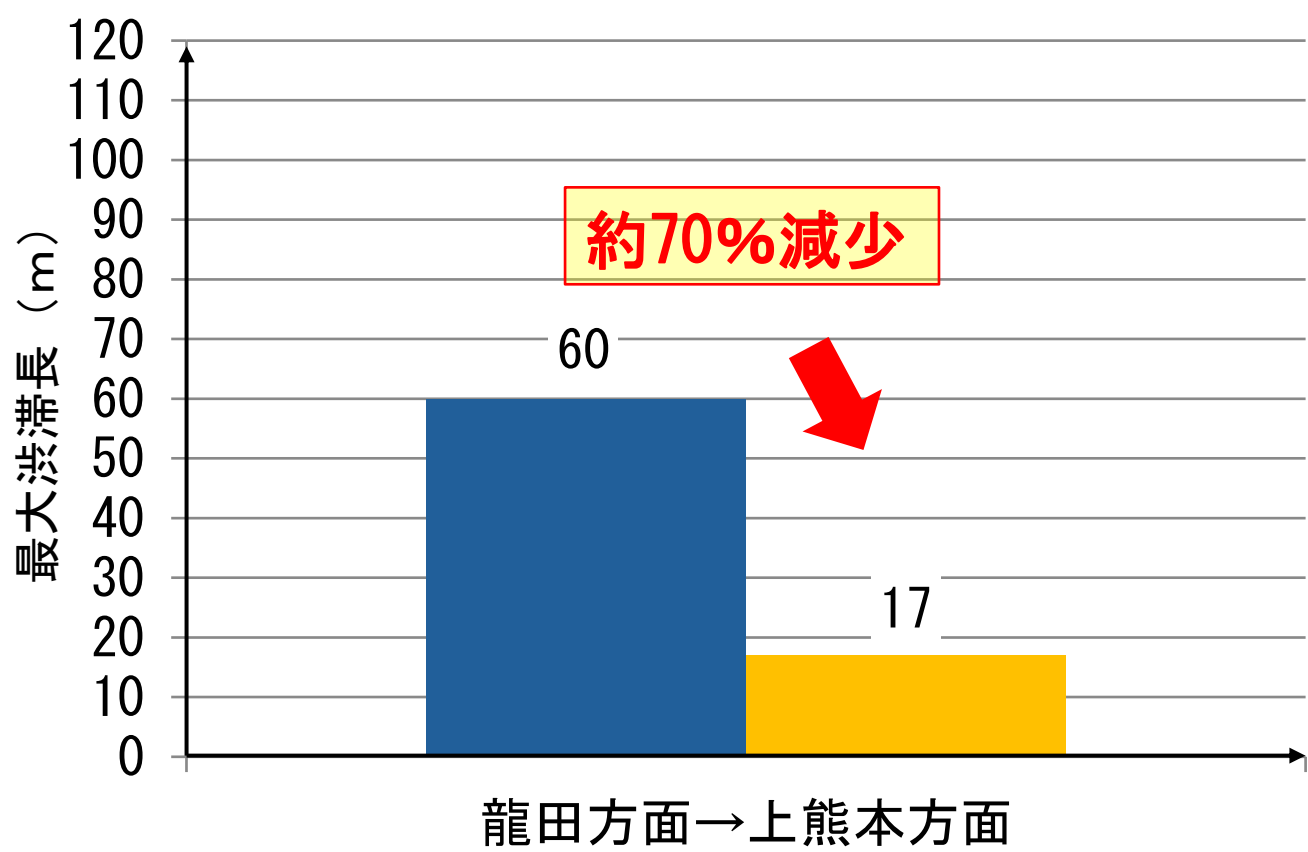
車道を広げ、
右折レーンの
設置を行いました。

都市計画道路 坪井龍田陳内線の整備効果

最大渋滞長の変化

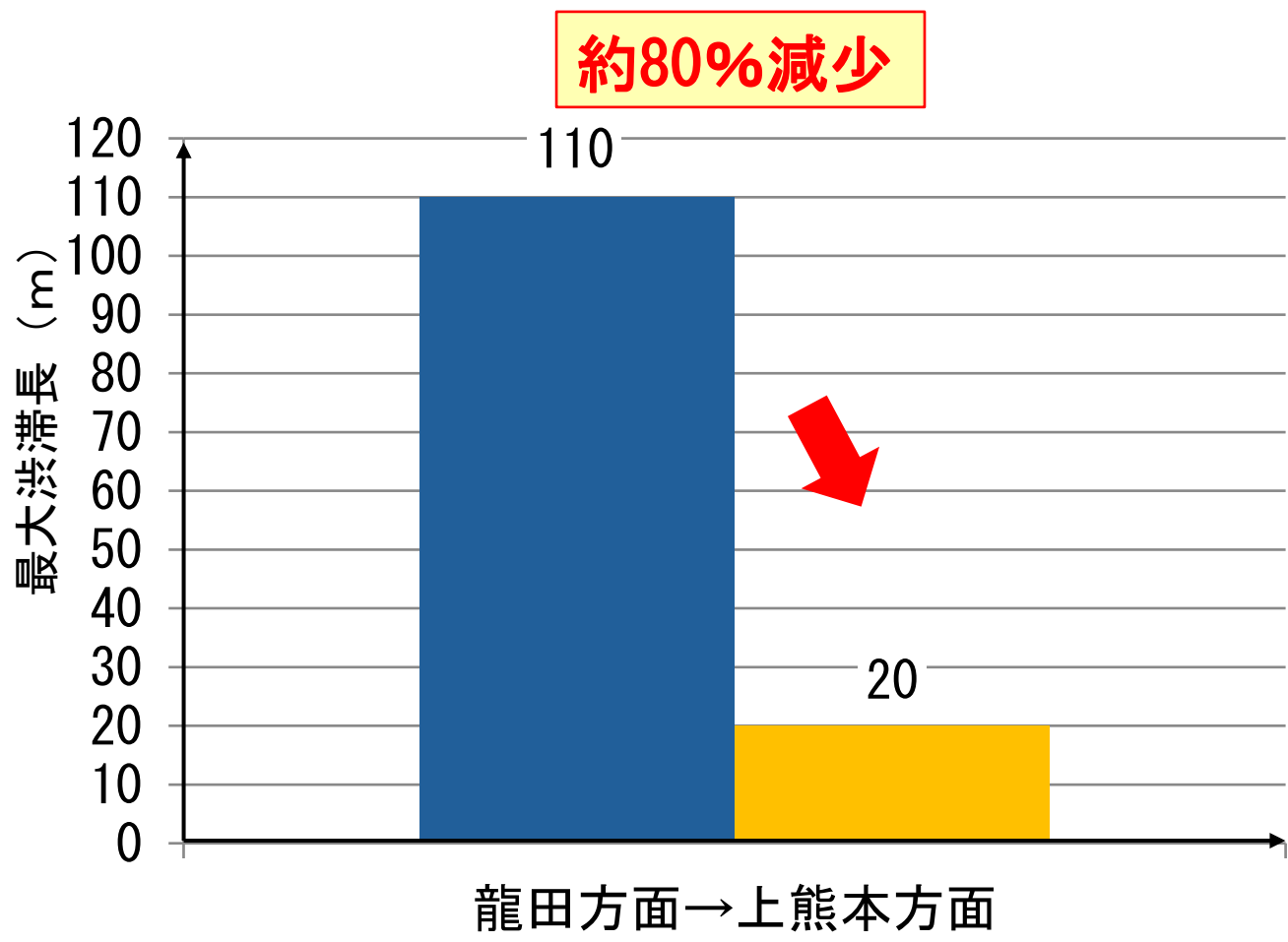
西子飼町交差点

- 開通前：R7. 3月（7：30～9：00） 平日
- 開通後：R8. 5月（7：30～9：00） 平日



妙体寺町交差点

- 開通前：R7. 3月（7：30～9：00） 平日
- 開通後：R8. 5月（7：30～9：00） 平日

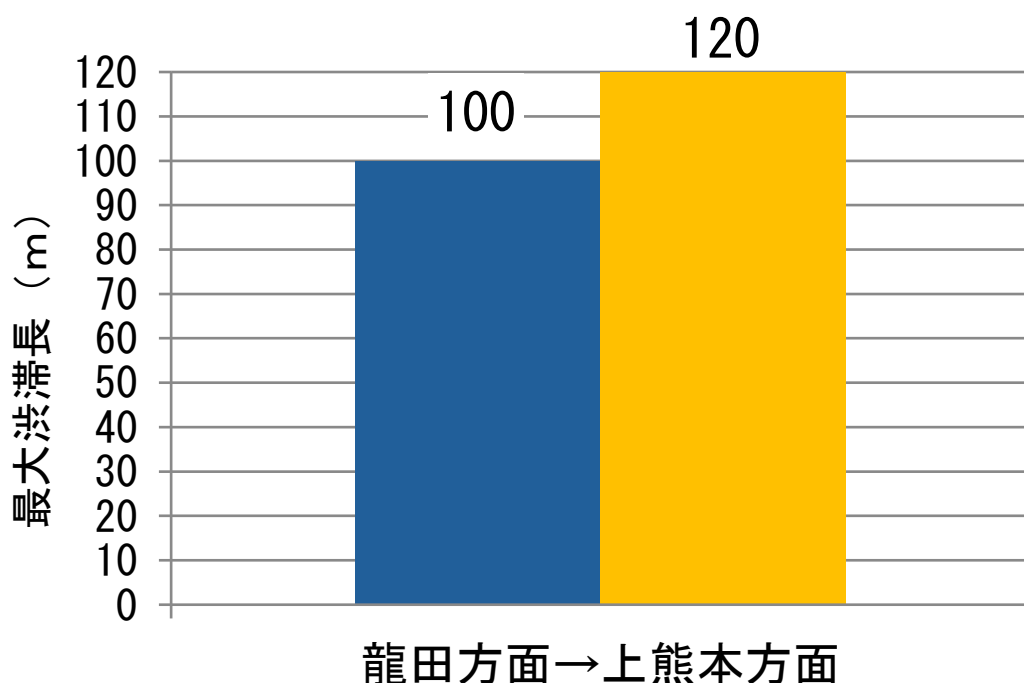


浄行寺交差点



■ 浄行寺交差点の最大渋滞長に関する考察

- 開通前：R7. 3月（7：30～9：00） 平日
- 開通後：R8. 5月（7：30～9：00） 平日



※ 渋滞長：赤信号表示時間中に車列に到着した車両が次の青信号で通過できずに残った場合の車列の長さ

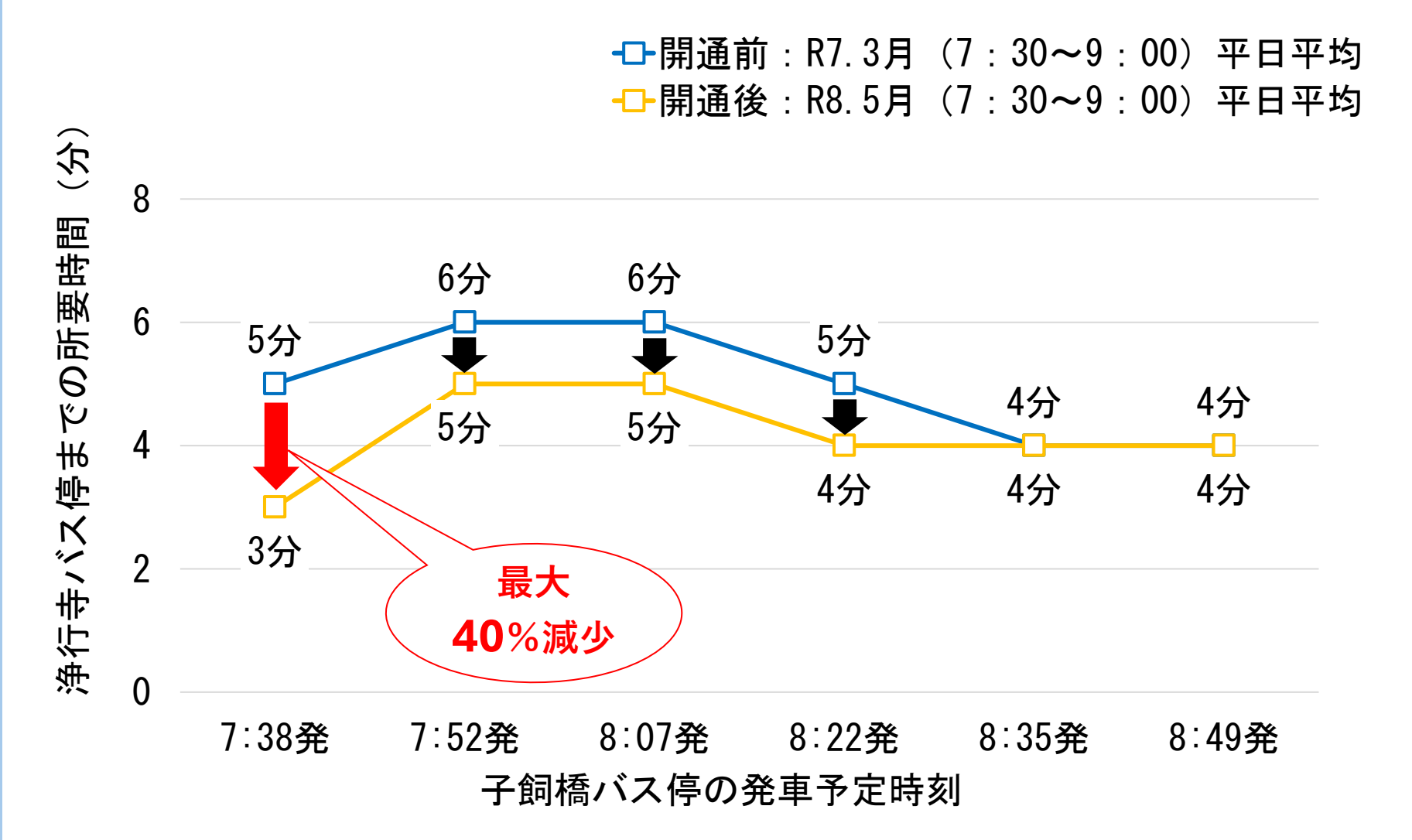
【龍田方面→上熊本方面】

右折レーンの設置により、直進方向の渋滞の緩和が確認されました。一方で、左折レーンでは、最大で120mの渋滞長が確認されました。この要因としては、右折レーンの設置に伴い、新たに右折矢印信号が設置されたことで、左折できる時間が短縮されたため、左折レーンの渋滞長が増加したものと考えられます。

今回の調査結果を踏まえ、交通状況の経過観察及び関係機関との情報共有を行ってまいります。

■都市計画道路 坪井龍田陳内線の整備効果

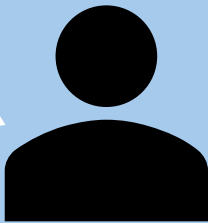
■子飼橋バス停から浄行寺バス停区間の所要時間の変化 【第一環状線(O2-0)】



資料：バスロケーションデータ R7.3月、R8.5月

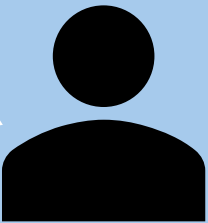
■利用者の声

バスベイが整備されたことで、バス乗降時に後続車が追突する心配が軽減した。



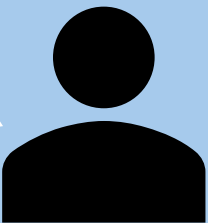
バス事業者

浄行寺交差点の龍田方面から上熊本方面の右折レーン設置により、直進交通の阻害が大幅に軽減された。



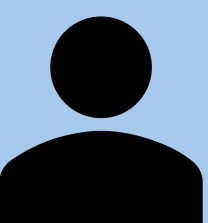
社会人
（自動車利用者）

歩行者との接触の危険性が減ったと感じる。



学生
（自転車利用者）

自転車道と歩道が分離して、安全になった。



社会人
（歩行者）

※読みやすさ向上のため、原文の趣旨を変えない範囲で、一部を要約・編集しています